

みなさんにとって昨年はどんな年だったでしょうか？山陽小野田市の2025年の主な出来事を振り返ってみました。

新市誕生20周年

3月

本市は3月22日に、新市誕生20周年を迎えました。20周年を記念し、歴史民俗資料館での企画展「山陽小野田の昭和写真展」(7～9月)、不二輸送機ホールでの「NHKのど自慢」(8月)、「山口県警察音楽隊ふれ愛コンサート2025」(12月)等の行事を行いました。



NHKのど自慢

**国連麻薬委員会のシンポジウムで
理科大生がスピーチ**

3月

山口東京理科大学薬学部の2人が、3月10日から14日にかけてオーストリア・ウィーンの国連国際センターにて開催された「第68会期国連麻薬委員会」のシンポジウムに出席し、薬物乱用防止活動の重要性について英語でスピーチしました。シンポジウムに参加した国連機関や各国NGO団体関係者を前に、薬物問題の解決には「薬物乱用の未然防止」が最も重要であるという日本の立場を訴える大役を果たしました。

こども家庭センターの設置

4月

すべての妊産婦・子育て世帯、子どもを切れ目なく支援していくため、ココシエ(子育て世代包括支援センター)、家庭児童相談室および母子保健事業を一体とした「こども家庭センター」をスマイルキッズ内に設置しました。

市長選挙・市議会議員選挙

4月 10月

任期満了に伴う山陽小野田市長選挙が4月6日に告示され、無投票で藤田剛二市長の3期目の再選が決定しました。また、任期満了に伴う市議会議員選挙が10月5日に行われ、新人7人を含む22人の市議会議員が選ばれました。



**「最も長い100mのお好み焼き」
ギネス記録への挑戦**

5月

5月5日に、高泊地区において、全長約100mのお好み焼き作りを目指す企画が地元「泥んこ実行委員会」主催で行われました。子どもから高齢者まで400人を超える参加者が挑戦し、100.57mの長さでギネス記録に認定されました。



**ふるさと文化遺産「コーストウォー
ク～海岸線から見る風景～」を登録**

5月

市観光協会が主催する「スマイルコースト・ウォーク」のコースとなっている海岸沿いや河川沿いには、市の歴史や風土を知るうえで、貴重な文化財が数多く残されています。そのことに着目し、海岸線から見る風景をテーマに7つ目の「ふるさと文化遺産」として登録しました。

ドリームサッカー開催

6月

6月28日および29日に、おのサン サッカーパークで宝くじスポーツフェア「ドリームサッカー」を開きました。元サッカー日本代表選手22人が「ドリームチーム」を結成し、サッカー教室や市選抜チームとの親善試合で市民と触れ合いました。



山陽消防署埴生出張所が開所

9月

9月2日から山陽消防署埴生出張所が運用開始されました。災害の多様化が進む中で、市民の安全と安心を確保するため、埴生地区の新しい防災拠点施設となります。

中央図書館開館30周年

9月

1995年(平成7年)に開館した中央図書館では、30周年記念セレモニーを開きました。セレモニーでは、図書館活動に貢献された人々に対する感謝状贈呈式、友好都市であるオーストラリア・モートンベイ市と交流会等を行いました。

**オーストラリア・モートンベイ市
を訪問**

11月

11月11日から13日にかけて、友好都市であるオーストラリア・モートンベイ市を藤田市長が訪れました。レッドクリフステートハイスクールや本市のガラス文化を紹介する美術館訪問、サンシャインコースト大学提携語学学校(UIL)と山口東京理科大学との覚書締結の立会、モートンベイ市議会でのスピーチやピーター・フラナリー市長との意見交換等、両市のつながりを一層深める機会となりました。

